

学校給食について



川口玉留 議員

質問 給食は教育の一環として高い評価を頂いているが、既に給食費の延滞も増加の一途を辿っている。現在の不況下の中で給食費が払えない、あるいはPTA会費が払えない、教材費が払えないなど、このような事態が想定されるが、その対策について伺う。

教育次長 現下の経済情勢の中で、全国調査によると、未納の原因の三分の一近くが、保護者の経済的な問題というデータが出ている。本市としては、未納者の生活の実態を把握し、給食費に関わらず、経済的に困っている家庭に対し、給食費、教材費、校外活動費、修学旅行費などの費用等の一部を援助する就学援助制度があることから、その制度の更なる利用促進を図るなど、今後も学校と協議対応してまいりたい。

ゴミの不法投棄について



海老原一郎 議員

質問 本市では、市内における不法投棄の現状をどのように把握し、またどのような対策をとっているのか伺う。

市民生活部長 市内で頻繁に発生している場所としては、普段から交通量が少なく、人目につきにくい住宅の造成地、工業団地内道路敷、民家の少ない山林の道路沿い及び河川敷など、広範囲にわたっている。また、不法投棄されたゴミの中から行為者の特定ができた場合には、その行為者に対し、ゴミの撤去を行わせるなど、迅速な対応を図っている。今後も地区長をはじめ、さわか環境推進員並びに市民の皆さまとの連携を密にしながらか、不法投棄のされない環境づくりを推進してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)
一 都市型公園の施設整備と利活用について

鳥獣による農産物等被害防止の具体的な新年度対策は



竹内 裕 議員

質問 農林水産業に関する被害防止のための特別措置法に基づき、日本一のれんこん生産地である土浦市が中心となって周辺自治体に呼びかけて被害防止計画を策定し、本市のれんこん生産農家の防鳥ネット設置費用等の負担軽減、並びに様々な優遇措置を講ずるべきと考えるが、見解を伺う。

副市長 本年二月に茨城県、JA土浦及びかすみがうら市に呼びかけて情報交換会を開催し、新型ネットの設置促進を含めたれんこん被害防止対策について協議を進めている。今後、鳥獣によるれんこん等農作物への効果的な被害防止対策を進めるため、近隣自治体と共同し、平成二十一年度内を目標に「被害防止計画」の策定に向けた取り組みを進めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)
一 文化体育館の新設計画
三 さわか環境条例の厳正な執行と継続課題



れんこんを守る防鳥ネット

脱多重債務者応援マニュアルの作成について



小林幸子 議員

質問 カード社会と言われている現在、多重債務が問題となっているが、本市において「脱多重債務者応援マニュアル」作成の考えはあるか、見解を伺う。

市民生活部長 本市では、平成十九年十月二日から、全庁を挙げて多重債務問題の解決に向けた取り組みを開始している。各

課窓口業務の中で、多重債務者を発見した際には、本人の同意を得た上で消費生活センターへ誘導案内しており、これまで八件の債務早期解消につなげている。今後も、窓口職員がより理解を深め、多重債務者の早期発見と、消費生活センターへの円滑な誘導案内が行えるよう、マニュアル作成を検討したい。

(掲載以外の質問事項)
二 政府予算総額七十五兆円の景気対策下支えを受けて

土浦市北部地域開発について



矢口 清 議員

質問 (仮称)産業道路の建設を想定する。土浦千代田工業団地を起点とし、主要地方道中貫笠間線へ接続。さらに土浦北工業団地、東筑波新治工業団地内を経由し、小高のふるさと農道へ接続。これで三つの工業団地を通り、つくば市まで一本の道路で結ばれることになる。現在交通渋滞緩和の要望が出ている主要